



空き家とは誰も住んでいない住居のことをいいます。和歌山には空き家が多くあり、対策が必要ですが、住居以外の施設や店舗、倉庫などの「遊休不動産」も点在しています。住居同様に使われていないことで傷んでしまい、そのまま放置され使用できなくなる危険があります。また町としても景観を損ねてしまう可能性があります。

そんな遊休不動産の活用事例として、昨年11月の広報なごみでも取り上げたギャラリー蔵の活用方法をご紹介します。

● 活用の経緯 ●

昨年11月の広報なごみでギャラリー蔵活用を呼びかけましたが、利用したいという人は現れませんでした。それなら我々で活用しようとなり、福原明さんを中心として活動を開始。以前よりも敷居を低くし、地域の人が作品を展示できる「ギャラリー蔵」と持ち寄った本を貸し借りできる図書館の「私の本棚」。この2つの機能を合わせた「みんなの蔵」としました。活動をしていく中で、少しずつ運営を手伝ってくださる人が増えてきて、4月9日に正式オープンとなりました。少しずつ開館できる時間を増やしており、金土日の午後1時～4時は蔵を開ける予定です（不定休あり）。

● 工夫した点 ●

SNSでのPRを強化した結果、東京や大阪などから新刊を寄付頂きました。またPayPayで寄付の受け入れを行うことで、遠方からでも活動を応援していただける仕組みを作りました。女性の目線も取り入れ、トイレの改修を行いました。また、華やかな印象を持てただけのように蔵には花を飾っています。

● 今後実現したいこと ●

幅広い層にみんなの蔵を利用いただきたいです。絵

は描かないし、本も読まないから自分には関係ないと思っている人でも遊びに来ていただけるような「みんなの蔵」にしたいと思っています。そのために定期的なイベントも実施していきます。当日参加できなかった人のため、イベントの様子はYouTubeにて公開していきます。ぜひご覧ください。

みんなの蔵チャンネル

5月15日実施しました「風音ミニコンサート尺八とお箏」の様子をYouTubeで公開しています。ぜひご覧ください。QRコードを読み込んでいただくか、YouTubeで「みんなの蔵」と検索ください。



7月 ピアノコンサート

「夏のひとときをピアノ演奏とともに」

演奏者 **山田春菜** とき **7月24日**
(和歌山津田出身) 午後3時～4時

定員 40名 **参加費 無料**

問 みんなの蔵 野田憲二 ☎070・4817・9374

協力隊活動記 Vol.53

こんにちは。地域おこし協力隊の野田です。
 先日、お試し暮らし住宅完成見学会に参加しました。協力隊が実際に行った解体や修繕作業の紹介や、お試し暮らし住宅の今後の運営方法について説明を行いました。今後、お試し暮らし住宅を活用し、移住を検討される人が実際に移住する流れを作り出していければと考えています。また、新しい試みとして、移住定住支援センターにてオンライン移住者対談イベントを実施しました。ゲストに高野の工房にて家具作りをされている小野弥さんをお招きし、移住の経験や脱サラして手に職をつける働き方についてお話をいただきました。